

[TOP page](#)
[資料室](#)
[イベント情報](#)
[講師を探す](#)
[Worker's 広場](#)
[関連リンク](#)

資料室


[HOME](#) | [資料室](#) | [一般教養](#) | [資本論](#) | [資本論 \(番外編\)](#)
[労働組合](#)
[労働者福祉・共済](#)
[一般教養](#)
[社会保障](#)
[労使トラブル法律相談Q&A](#)
[労働関係法](#)
[経営全般](#)
[人間関係とコミュニケーション](#)
[ライフプラン](#)
[男女共同参画](#)
[公務員関係法](#)
[日朝の歴史](#)
[7つの習慣](#)
[中東の歴史](#)
[ボランティア活動](#)
[環境活動](#)
[社会貢献活動](#)
[自己啓発](#)
[生涯学習](#)
[外交・防衛問題](#)
[資本論](#)
[教育カリキュラム](#)
[日本国憲法](#)

資本論 (番外編)

「資本論」の延長線上に待っているもの

企業の生産力は拡大する一方、消費者の購買力は低下する

資本主義経済では、生産力が上がることで薄利多売になる。

労働者の給料はどんどん減り、購買力がなくなるため「モノ余り」になっていく。

資本主義経済は、「不況ありき」で考えなければいけない

資本主義経済では利益率は下がっていくため、必然的に不景気になる。

しかし、不景気によって企業は淘汰され、供給力が調整されていくことに意味がある。

供給過剰によって生き残る確率が格段に下がっている。

政府の景気対策によって本来淘汰されるものが生き残り、さらに玉石混交になることで、生き残る難易度が上がっている。

資本が過剰となり、「擬制資本」に資金が向かう

擬制資本とは、本来は価値を生むものではないのに、あたかも価値を生む資本として捉えられたもの。

たとえば、土地、株券、通貨などである。

資本主義が成熟すると、商品生産に投資をしても得られる利益が減るので、新しい儲けネタとして擬制資本に投資をする。

リーマンショックが示したように、擬制資本はいつか化けの皮が剥がれて、破たんする。

自由競争が進むことで、より良い商品がより安く手に入るようになる。

仕事は分業化され、機械化が進む。

そのことで労働力の価値が下がり給料は減り、逆に資本家の立場はますます強くなる。

機械化やテクノロジーの進化によって多くの人が仕事を奪われ、単純な作業のみを担当するようになる。

多くの人が希望の光さえ見出せない極端な「格差社会」の坩堝に放置され、自暴自棄となって反社会的行動に移る。

近未来の予測ではなく、現実に起こっている現象もいくつか見受けられる。

私たちはこの厳しい未来にどう対処すればいいのだろうか？

マルクスの説いた共産主義社会の幻影は、ロシアや中国の共産主義国家の失敗で、はかなく消え去った。

だとすると、私たちはどう生きればいいのか。

まさしく生き方の問題でもあり、第3の「協同の道」への誘いかもしれない。

(おわり)

資料に関する解説やサイト内ブックマーク、簡単なクイズもできる無料会員登録のお申し込みはこちらになります。

Worker's Library 会員登録

お申し込みはこちらです。

>> 一覧へ戻る

傾聴

語り部スキル

🔍 キーワード検索はこちら

📄 サイトマップ 🔍 このサイトについて 🛡️ 個人情報保護の取組みについて

🏠 ページTOPへ

TOP page

資料室

イベント情報

講師を探す

Worker's広場

関連リンク

Worker's Library 静岡で働く人のための資料閲覧サイト
JAPANESE TRADE UNION COFEDERATION DB SITE **【ワーカーズ・ライブラリー】**

Copyright© WORKER'S LIBRARY All rights reserved.